

事 務 連 絡

令和7年5月13日

各都道府県・指定都市教育委員会  
各都道府県私立学校担当部局  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を  
受けた地方公共団体の学校設置会社担当部局  
各国立大学法人附属学校担当部局  
各公立大学法人附属学校担当部局  
全国学力・学習状況調査担当課 御中

文部科学省総合教育政策局参事官（調査企画担当）付学力調査室

「令和7年度全国学力・学習状況調査」実施後アンケートについて（依頼）

全国学力・学習状況調査の実施に当たっては、御理解・御協力いただきありがとうございます。

令和7年3月28日付け事務連絡「「令和7年度全国学力・学習状況調査」実施に関する説明会での主な説明内容等について」においてもお知らせしたとおり、本年4月に実施した令和7年度全国学力・学習状況調査について、長期欠席児童生徒、特別な教育的支援を必要とする児童生徒、外国人児童生徒等の調査への参加状況を把握し、支援策の検討・充実につなげることを目的に、下記のとおり、学校及び教育委員会を対象とした実施後アンケート

（学校にあっては匿名）を実施します。今後の教育施策の充実に必要な情報や御意見についてお尋ねするものですので、可能な限り回答に御協力くださいますようお願いいたします。

都道府県教育委員会におかれては、域内の市町村教育委員会（指定都市教育委員会を除く。）及び所管する学校に対して、指定都市教育委員会におかれては、所管する学校に対して、都道府県私立学校担当部局におかれては関係する域内の私立学校及びそれを設置する学校法人に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当部局におかれては関係する域内の株式会社立学校及びそれを設置する学校設置会社に対して、国公立大学法人附属学校担当部局におかれては関係する附属学校に対して、御周知くださいますようお願いいたします。

また、長期欠席児童生徒、特別な教育的支援を必要とする児童生徒、外国人児童生徒等に関する内容を含むため、それぞれの担当部署にも適切に御周知・御共有くださいますようお願いいたします。

なお、本事務連絡は、文部科学省HPには掲載しませんが、小学校Webシステム及び中学校Webシステムに掲載予定です。

小学校WebシステムURL：<https://www.gakuchousho.mext.go.jp>

中学校WebシステムURL：<https://www.gakuchouchu.mext.go.jp>

## 記

### 1. アンケートの目的

- (1) 長期欠席児童生徒、特別な教育的支援を必要とする児童生徒及び外国人児童生徒等の調査への参加状況の把握並びに調査結果を活用した支援策の検討・充実
- (2) 今後の全国学力・学習状況調査への CBT の活用に向けた意見聴取

### 2. アンケートの対象

- (1) 令和 7 年度全国学力・学習状況調査に参加した全ての小学校等【匿名】
- (2) 令和 7 年度全国学力・学習状況調査に参加した全ての中学校等【匿名】
- (3) 都道府県・指定都市教育委員会、市町村教育委員会【記名】

※ 各学校は 1 回のみ回答してください。

※ 義務教育学校・特別支援学校においては、(1)、(2)のそれぞれに回答してください。  
(アンケート内容が一部異なります。)

### 3. 回答方法

下記 URL 又は QR コードから御報告願います (EduSurvey による報告)。

※ 各学校からの問合せ (EduSurvey の操作方法やアクセス不具合についてなど) は、まずは学校設置者 (教育委員会等) をお願いします。各学校から文部科学省への直接の問合せは、極力御遠慮ください。

- (1) 令和 7 年度全国学力・学習状況調査に参加した全ての小学校等【匿名】

<https://edu-survey.mext.go.jp/surveyc/SurveyRespondent?mode=1bSjIn-lyCSu026a3V18ic6fdi8%2BEKecJbzHHBM630Ng%3D&surveyVersionId=yN%2FEAUn-QapeNRgVQqdLk10X803rCL2cwCwv1IPmpnVeoLDwPps0zxBgTYmqmgLEv>



(2) 令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した全ての中学校等【匿名】

<https://edu-survey.mext.go.jp/surveyc/SurveyRespond-ent?mode=310PHrVE8AdaxXqfefytGz8dQTzyMBwcCORppPLY%2Bi0%3D&surveyVersionId=96A0nTAsPRwpxE0akPRBf7%2F02wX90Iyln0A%2Bksv0TCa0YsoyIwQENizT8oK4M04r>



(3) 都道府県・指定都市教育委員会、市町村教育委員会【記名】

<https://edu-survey.mext.go.jp/surveyc/SchoolCode?surveyId=%2F4EVpWlFwWbwWbV-NAzLwZdx%2BpYXtXk3IwvrVdpz2XkQnuBtpSlnuv0kJjkqNphaU&searchType=org>



4. 回答期間

令和7年5月13日(火)～6月2日(月)

※ (3)については、回答期間内であれば回答内容の修正も可能です。

(1)、(2)については、匿名のため回答後の修正はできませんので、ご注意ください。

5. アンケート項目

別紙1～3のとおり

6. 留意事項

- ・本アンケートへの回答は任意ですが、1. に示す、今後の教育施策の充実に必要な情報や御意見についてお尋ねするものですので、可能な限り回答に御協力くださいますようお願いします。
- ・各学校においては、本アンケートは匿名で行います。文部科学省には学校名が一切分からない形で回答が登録されますので、忌憚ない御意見をお寄せください（匿名のため回答後の修正はできませんので、ご注意ください）。なお、各教育委員会は所管の学校の報告内容を確認することはできません。

## 7. 資料一覧

- 別紙1 実施後アンケートの項目（小学校等）
- 別紙2 実施後アンケートの項目（中学校等）
- 別紙3 実施後アンケートの項目（教育委員会）

### <本件担当>

文部科学省総合教育政策局

参事官(調査企画担当)付学力調査室

E-mail : [gakucho@mext.go.jp](mailto:gakucho@mext.go.jp)

電話 : 03-5253-4111（内線 3726）

## 令和 7 年度全国学力・学習状況調査 参加校への実施後アンケート (小学校等)

### 1. 長期欠席児童、特別な教育的支援を必要とする児童、外国人児童等について

これまで全国学力・学習状況調査に参加した児童の中に

- ・長期欠席児童
- ・特別な教育的支援を必要とする児童
- ・外国人児童等

がどの程度含まれているかについては、把握できていませんでした。この度、実態の把握を行いたく、各学校におかれては、該当する児童の答案番号の回答に御協力いただけないかと考えております。提供いただくデータは、実態の把握に加え、これらの児童の教科調査・質問調査の解答（回答）の全国レベルでの集計のみに使用します。集計結果はこれらの児童等への支援の充実につなげる形で活用させていただきます。

#### 1. 学校外での実施人数

問 1 令和 7 年度全国学力・学習状況調査では、CBT で実施する児童質問調査について、4/18（金）～4/30（水）の期間、学校外(自宅、院内学級、教育支援センター等)から参加できることとしましたが、このことについて知っていましたか。

- ☐ 知っていた
- ☐ 知らなかった

問 2 令和 7 年度全国学力・学習状況調査において、学校外から参加した人数をお知らせください。

(1) 学校外から参加した長期欠席児童の人数(注 1)

(直接入力)

(2) (1)以外で学校外から参加した児童の人数

(直接入力)

(注 1) 本アンケートにおける、長期欠席児童の対象は、「指導要録」の「欠席日数」欄の日数により、令和 6 年度間(令和 6 (2024)年 4 月 1 日から令和 7 (2025)年 3 月 31 日までの 1 年間)に 30 日以上欠席した児童とする。連続したものであるか否かを問わず、また、「指導要録」の「出欠の記録」欄のうち、「備考」欄に、校長が出席扱いとした日数が記録されている場合は、その日数についても欠席日数として含めること。

## 2. 長期欠席児童の参加状況

問2－1 あなたの学校の第6学年の児童のうち、令和6年度間に30日以上欠席した長期欠席児童がいますか。

- ☐ いる  
☐ いない

問2－2 （問2－1で「1. いる」と回答した場合のみ）

令和6年度間に30日以上欠席した長期欠席児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての児童の

①答案番号

②令和6年度間に30日以上欠席した主な理由（注2）  
をお知らせください。

（注2）②については、「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」への回答内容を踏まえること。

①答案番号（7桁）

②令和6年度間に30日以上欠席した主な理由（プルダウンにより選択）

- ・病気
- ・経済的理由
- ・不登校
- ・その他

## 3. 特別な教育的支援を必要とする児童

※特別支援学校は問3－7のみ、それ以外の学校は問3－1～3－6に回答。

問3－1 令和7年4月17日現在、あなたの学校の第6学年の児童のうち、特別支援学級に在籍する児童はいますか。

- ☐ いる  
☐ いない

問3－2 （問3－1で「いる」と回答した場合のみ）

特別支援学級に在籍する児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての児童の

①答案番号

②在籍学級の障害種別

をお知らせください。

①答案番号（7桁）

（直接入力）

②在籍学級の障害種別

（プルダウンにより選択）

- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱及び身体虚弱
- ・弱視
- ・難聴
- ・言語障害
- ・自閉症・情緒障害

問3－3 （問3－2で「①答案番号」を入力した場合のみ）

特別支援学級に在籍する児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する児童に対して、あなたの学校で行った配慮(複数選択)をお知らせください。

- ☐ 調査時間の延長
- ☐ 点字文字問題の使用
- ☐ 拡大文字問題の使用
- ☐ ルビ振り問題の使用
- ☐ 代理解答
- ☐ 別室の設定
- ☐ 特別な配慮は行わなかった
- ☐ その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

問3－4 令和7年4月17日現在、あなたの学校の通常の学級に在籍する第6学年の児童のうち、令和6年度（令和6(2024)年4月1日から令和7(2025)年3月31日までの1年間）中に一度でも通級による指導（自校通級、巡回指導、他校通級の全ての形態を含む）を受けた児童はいますか。

- ☐ いる
- ☐ いない

問3－5 （問3－4で「いる」と回答した場合のみ）

令和6年度中に通級による指導を受けた児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての児童の

①答案番号

②障害種別（主たるもの1つ）  
をお知らせください。

①答案番号（7桁）

（直接入力）

②障害種別（主たるもの1つ）

（プルダウンにより選択）

- ・言語障害
- ・自閉症
- ・情緒障害
- ・弱視
- ・難聴
- ・学習障害
- ・注意欠陥多動性障害
- ・肢体不自由
- ・病弱及び身体虚弱

問3－6 （問3－5で「①答案番号」を入力した場合のみ）

通級による指導を受けた児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する児童に対して、あなたの学校で行った配慮(複数選択)をお知らせください。

- ☐ 調査時間の延長
- ☐ 点字文字問題の使用
- ☐ 拡大文字問題の使用
- ☐ ルビ振り問題の使用
- ☐ 代理解答
- ☐ 別室の設定
- ☐ 特別な配慮は行わなかった
- ☐ その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

問3－7 ※特別支援学校のみ回答※

特別支援学校に在籍する第6学年の児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての児童の

①答案番号

②在籍学級の学級編制上主たる教育の対象としている障害種別

③重複障害

をお知らせください。

①答案番号（7桁）

(直接入力)

②在籍学級の学級編制上主たる教育の対象としている障害種別

(プルダウンにより選択)

- ・視覚障害
- ・聴覚障害
- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱（身体虚弱）

③重複障害（在籍学級において教育の対象となる、併せ持つ障害種別がある場合には、当てはまるものの全てを選択してください。）

- ・視覚障害
- ・聴覚障害
- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱（身体虚弱）

#### 4. 外国人児童等

問4－1 令和7年4月17日現在、あなたの学校の第6学年の児童のうち、日本語指導を受けている児童はいますか。

- ☐ いる
- ☐ いない

問4－2 （問4－1で「いる」と回答した場合のみ）

日本語指導を受けている児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての児童の答案番号をお知らせください。

答案番号（7桁）

(直接入力)

問4－3 （問4－2で「答案番号」を入力した場合のみ）

日本語指導を受けている児童が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての児童に対して行った配慮(複数選択)をお知らせください。

- ☐ 調査時間の延長
- ☐ ルビ振り問題の使用

- ☐ 支援員（通訳ボランティア）の配置
- ☐ 辞書の使用
- ☐ 特別な配慮は行わなかった
- ☐ その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

## 2. CBT 方式での実施について（小学校等）

（1）これまで全国学力・学習状況調査の学校への結果提供は7月下旬でしたが、昨年度（令和6年度）調査において、あなたの学校では、児童・保護者にいつ個人票を返却しましたか。

- ☐ ～7月31日
- ☐ 8月
- ☐ 9月
- ☐ 10月以降

（2）令和7年度調査では7月14日（月）に学校に結果を提供する予定です。あなたの学校では、今年度、児童・保護者にいつ個人票を返却する予定ですか。

- ☐ ～7月31日
- ☐ 8月
- ☐ 9月
- ☐ 10月以降

（3）令和9年度調査から、小学校調査も CBT に全面移行する予定です。今後の CBT 化に向けたご意見・ご要望があれば教えてください。（任意）

[自由記述]

## 令和 7 年度全国学力・学習状況調査 参加校への実施後アンケート (中学校等)

### 1. 長期欠席生徒、特別な教育的支援を必要とする生徒、外国人生徒等について

これまで全国学力・学習状況調査に参加した生徒の中に

- ・長期欠席生徒
- ・特別な教育的支援を必要とする生徒
- ・外国人生徒等

がどの程度含まれているかについては、把握できていませんでした。この度、実態の把握を行いたく、各学校におかれては、該当する生徒の答案番号の回答に御協力いただけないかと考えております。提供いただくデータは、実態の把握に加え、これらの生徒の教科調査・質問調査の解答（回答）の全国レベルでの集計のみに使用します。集計結果はこれらの生徒等への支援の充実につなげる形で活用させていただきます。

#### 1. 学校外での実施人数

問 1 令和 7 年度全国学力・学習状況調査では、CBT で実施する中学校理科、生徒質問調査について、4/18（金）～4/30（水）の期間、学校外(自宅、院内学級、教育支援センター等)から参加できるとしましたが、このことについて知っていましたか。

- ☐ 知っていた
- ☐ 知らなかった

問 2 令和 7 年度全国学力・学習状況調査において、学校外から参加した人数をお知らせください。

(1) 学校外から参加した長期欠席生徒の人数(注 1)

(直接入力)

(2) (1)以外で学校外から参加した生徒の人数

(直接入力)

(注 1) 本アンケートにおける、長期欠席生徒の対象は、「指導要録」の「欠席日数」欄の日数により、令和 6 年度間(令和 6 (2024)年 4 月 1 日から令和 7 (2025)年 3 月 31 日までの 1 年間)に 30 日以上欠席した生徒とする。連続したものであるか否かを問わず、また、「指導要録」の「出欠の記録」欄のうち、「備考」欄に、校長が出席扱いとした日数が記録されている場合は、その日数についても欠席日数として含めること。

## 2. 長期欠席生徒の参加状況

問2－1 あなたの学校の第3学年の生徒のうち、令和6年度間に30日以上欠席した長期欠席生徒がいますか。

- ☐ いる  
☐ いない

問2－2 (問2－1で「1. いる」と回答した場合のみ)

令和6年度間に30日以上欠席した長期欠席生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての生徒の

①答案番号

②令和6年度間に30日以上欠席した主な理由(注2)  
をお知らせください。

(注2)②については、「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」への回答内容を踏まえること。

①答案番号(7桁)

(直接入力)

②令和6年度間に30日以上欠席した主な理由(プルダウンにより選択)

(プルダウンにより選択)

- ・病気
- ・経済的理由
- ・不登校
- ・その他

## 3. 特別な教育的支援を必要とする生徒

※特別支援学校は問3－7のみ、それ以外の学校は問3－1～3－6に回答。

問3－1 令和7年4月17日現在、あなたの学校の第3学年の生徒のうち、特別支援学級に在籍する生徒はいますか。

- ☐ いる  
☐ いない

問3－2 (問3－1で「いる」と回答した場合のみ)

特別支援学級に在籍する生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての生徒の

①答案番号

②在籍学級の障害種別

をお知らせください。

①答案番号（7桁）

（直接入力）

②在籍学級の障害種別

（プルダウンにより選択）

- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱及び身体虚弱
- ・弱視
- ・難聴
- ・言語障害
- ・自閉症・情緒障害

問3－3 （問3－2で「①答案番号」を入力した場合のみ）

特別支援学級に在籍する生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する生徒に対して、あなたの学校で行った配慮(複数選択)をお知らせください。

- ☐ 調査時間の延長
- ☐ 点字文字問題の使用
- ☐ 拡大文字問題の使用
- ☐ ルビ振り問題の使用
- ☐ 代理解答
- ☐ 別室の設定
- ☐ 特別な配慮は行わなかった
- ☐ その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

問3－4 令和7年4月17日現在、あなたの学校の通常の学級に在籍する第3学年の生徒のうち、令和6年度（令和6(2024)年4月1日から令和7(2025)年3月31日までの1年間）中に一度でも通級による指導（自校通級、巡回指導、他校通級の全ての形態を含む）を受けた生徒はいますか。

- ☐ いる
- ☐ いない

問3－5 （問3－4で「いる」と回答した場合のみ）

令和6年度中に通級による指導を受けた生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての生徒の

①答案番号

②障害種別（主たるもの1つ）  
をお知らせください。

①答案番号（7桁）

（直接入力）

②障害種別（主たるもの1つ）

（プルダウンにより選択）

- ・言語障害
- ・自閉症
- ・情緒障害
- ・弱視
- ・難聴
- ・学習障害
- ・注意欠陥多動性障害
- ・肢体不自由
- ・病弱及び身体虚弱

問3－6 （問3－5で「①答案番号」を入力した場合のみ）

通級による指導を受けた生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する生徒に対して、あなたの学校で行った配慮(複数選択)をお知らせください。

- ☐ 調査時間の延長
- ☐ 点字文字問題の使用
- ☐ 拡大文字問題の使用
- ☐ ルビ振り問題の使用
- ☐ 代理解答
- ☐ 別室の設定
- ☐ 特別な配慮は行わなかった
- ☐ その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

問3－7 ※特別支援学校のみ回答※

特別支援学校に在籍する第3学年の生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての生徒の

①答案番号

②在籍学級の学級編制上主たる教育の対象としている障害種別

③重複障害

をお知らせください。

①答案番号（7桁）

(直接入力)

②在籍学級の学級編制上主たる教育の対象としている障害種別

(プルダウンにより選択)

- ・視覚障害
- ・聴覚障害
- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱（身体虚弱）

③重複障害（在籍学級において教育の対象となる、併せ持つ障害種別がある場合には、当てはまるものの全てを選択してください。）

- ・視覚障害
- ・聴覚障害
- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱（身体虚弱）

#### 4. 外国人生徒等

問4－1 令和7年4月17日現在、あなたの学校の第3学年の生徒のうち、日本語指導を受けている生徒はいますか。

- ☐ いる
- ☐ いない

問4－2 （問4－1で「いる」と回答した場合のみ）

日本語指導を受けている生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての生徒の答案番号をお知らせください。

答案番号（7桁）

(直接入力)

問4－3 （問4－2で「答案番号」を入力した場合のみ）

日本語指導を受けている生徒が令和7年度全国学力・学習状況調査に参加した場合、該当する全ての生徒に対して行った配慮(複数選択)をお知らせください。

- ☐ 調査時間の延長
- ☐ ルビ振り問題の使用

- ☐ 支援員（通訳ボランティア）の配置
- ☐ 辞書の使用
- ☐ 特別な配慮は行わなかった
- ☐ その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

## 2. CBT 方式での実施について（中学校等）

（1）令和7年度調査中学校理科は4日間に分散して実施しましたが、日程の期間についてどのように感じましたか。

- ☐ 4日間で丁度良かった
- ☐ 4日間より長い方が良かった
- ☐ どちらでもよい

（2）令和7年度調査中学校理科は、学校毎に実施する日程を調整したことについてどのように感じましたか。

- ☐ 学校で1つの日程で実施する方がよい
- ☐ 学校内で2つ以上の日程に分けて実施したかった
- ☐ どちらでもよい

（3）①令和7年度調査の実施に当たって配付した以下の資料がどの程度役に立ったか教えてください。

令和7年度全国学力・学習状況調査 CBT サンプル問題(中学校理科)

（1～3月の事前検証で使用いただいたもの。配慮版を含む。）

- ☐ 役に立った
- ☐ 少し役に立った
- ☐ あまり役に立たなかった
- ☐ 役に立たなかった
- ☐ この資料を知らなかった

（3）②令和7年度調査の実施に当たって配付した以下の資料がどの程度役に立ったか教えてください。

動画資料「令和7年度調査【中学校】教室監督者用マニュアルのポイント」

<https://www.youtube.com/watch?v=mxn29nbfKBQ>

- ☐ 役に立った
- ☐ 少し役に立った
- ☐ あまり役に立たなかった
- ☐ 役に立たなかった
- ☐ この資料を知らなかった

（4）今回の生徒質問調査・理科は、学年全体で一斉に実施しましたか。それとも、いくつかのグループに

**分割して実施しましたか。**

(注) 通常の問題プログラムを使用した生徒について回答してください。例えば、配慮の対象の生徒を取り出して別室で実施したケースなどは、ここでは考慮する必要はありません。

- ☐ 学年全体で一斉に実施
- ☐ 2 グループに分割して実施
- ☐ 3 グループ以上に分割して実施
- ☐ その他

**(5) これまで全国学力・学習状況調査の学校への結果提供は7月下旬でしたが、昨年度(令和6年度)調査において、あなたの学校では、生徒・保護者にいつ個人票を返却しましたか。**

- ☐ ～7月31日
- ☐ 8月
- ☐ 9月
- ☐ 10月以降

**(6) 令和7年度調査では7月14日(月)に学校に結果を提供する予定です。あなたの学校では、今年度、生徒・保護者にいつ個人票を返却する予定ですか。**

- ☐ ～7月31日
- ☐ 8月
- ☐ 9月
- ☐ 10月以降
- ☐ まだ決めていない

**(7) 今年度の全国学力・学習状況調査に関するお気づきの点、今後のCBT化に向けたご意見・ご要望があれば教えてください。(任意)**

[自由記述]

**令和 7 年度全国学力・学習状況調査 実施後アンケート**  
**(教育委員会)**

(1) 令和 7 年度調査中学校理科は 4 日間に分散して実施しましたが、日程の期間についてどのように感じましたか。

- ☐ 4 日間で丁度良かった
- ☐ 4 日間より長い方が良かった
- ☐ どちらでもよい

(2) 令和 7 年度調査中学校理科は、学校毎に実施する日程を調整したことについてどのように感じましたか。

- ☐ 学校で 1 つの日程で実施する方がよい
- ☐ 学校内で 2 つ以上の日程に分けて実施したかった
- ☐ どちらでもよい

(3) ①令和 7 年度調査の実施に当たって配付した以下の資料がどの程度役に立ったか教えてください。  
令和 7 年度全国学力・学習状況調査 CBT サンプル問題(中学校理科)

(1～3 月の事前検証で使用いただいたもの。配慮版を含む。)

- ☐ 役に立った
- ☐ 少し役に立った
- ☐ あまり役に立たなかった
- ☐ 役に立たなかった
- ☐ この資料を知らなかった

(3) ②令和 7 年度調査の実施に当たって配付した以下の資料がどの程度役に立ったか教えてください。  
動画資料「令和 7 年度調査【中学校】教室監督者用マニュアルのポイント」

(<https://www.youtube.com/watch?v=mxn29nbfKBQ>)

- ☐ 役に立った
- ☐ 少し役に立った
- ☐ あまり役に立たなかった
- ☐ 役に立たなかった
- ☐ この資料を知らなかった

(4) 今年度の全国学力・学習状況調査に関するお気づきの点、今後の CBT 化に向けたご意見・ご要望があれば教えてください。(任意)

[自由記述]